

令和 7 年第 3 回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

令和7年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	6	諸上 栄大	観光商工業施策及び、買い物弱者に対する支援について 物価高騰対策について	1
2	7	諸井 義人	農業政策（米）について 学校プール施設について	2
3	1	水山 洋輔	買い物環境について 塩田庁舎等利活用について	3
4	15	梶原 睦也	GIGAスクール構想について 第27回参議院議員通常選挙について	5
5	10	川内 聖二	嬉野総合運動公園（みゆき公園）の諸問題について 西九州新幹線ダイヤ改正について 市内の防犯カメラについて	6
6	13	芦塚 典子	観光政策について 治水対策について	7
7	3	古川 英子	子ども食堂への市としての援助について 国民健康保険及び後期高齢者の医療費について 外国人労働者の生活、労働実態について	8
8	8	山口虎太郎	温泉資源について 茶業振興策について	9
9	5	山口 卓也	まちづくりに係る諸課題について	10
10	4	阿部 愛子	国保行政について 平和の取り組みについて オスプレイの低空飛行について 学校給食費無償化について	12
11	14	田中 政司	農業政策について 市道・農道等における維持管理について	14
12	2	大串 友則	学校施設（体育館）への空調設備設置について 指定管理者制度運用ガイドラインの見直しについて	16

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
13	11	増田 朝子	指定管理について	18
			人事行政の運営等の状況の公表について	
			会議の公開について	
14	9	宮崎 良平	民生委員・児童委員について	19
			米国の関税措置における市内企業への影響について	
			市内小中学校における平和集会・平和学習について	
			次期市長選に向けた出馬意思について	

一般質問 日程	9月10日	諸上栄大、諸井義人、水山洋輔、梶原睦也、川内聖二
	9月11日	芦塚典子、古川英子、山口虎太郎、山口卓也、阿部愛子
	9月12日	田中政司、大串友則、増田朝子、宮崎良平

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年8月18日

通告者(議席番号 6番)

諸上 栄大

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	I 観光商工業施策及び、買い物弱者に対する支援について	1 商工業施策について ① 8月末で塩田町の市有地にあるスーパーマーケットが閉店の見込みである。今までは市民の方が食材などの購入を始め、地域の要となっていたと考えるが、市は閉店について把握していたのか。また、市に対し市民からの問い合わせ等があったのか伺う。 ② 現在、地域支援事業で取り組まれている『ごましお健康くらぶ』の影響について、どのように考えられているのか伺う。 ③ スーパーマーケットの閉店に伴い、当該市有地の今後の方向性について伺う。 2 買い物弱者支援について ① 買い物弱者支援について現状での取り組み状況を伺う。 ② 買い物ボランティアや移動販売の有効活用等が考えられるが、地域ニーズの調査に伴う新たな社会資源の構築に向けた取り組みは行われているのか伺う。 ③ デジタルサポーター養成について、現在のサポーター人数と取り組み内容について伺う。 ④ デジタルサポーターと連携し、スマホ等の端末を活用した買い物支援も方法の一つとして考えられるが、そのような構想はないか。
市 長	II 物価高騰対策について	① 近隣市町においては、プレミアム商品券等による物価高騰対策を行われているところがある。嬉野市においても令和6年度はうれしかーどにポイントを付与した物価高騰対策事業を実施されたが、今年度においてはそのような考えはないのか伺う。

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 18 日

通告者(議席番号 7 番)

諸井 義人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 農業政策（米）について	令和の米騒動により米不足及び価格高騰が続いている。 嬉野市においても後継者不足や儲からない農業などを背景に離農者が増加し、耕作放棄地等が増えている。 そこで、嬉野市の農業（米政策）について伺う。 ① 本市の令和 7 年度米の作付け状況について伺う。 ② 本市内の JA さが各支所の集荷契約状況を把握しているか。 ③ 酒米及び味噌等の原料米の供給状況について伺う。 ④ 酒造業や味噌製造業者等の米不足及び価格高騰に対する支援について伺う。 ⑤ JA さがにより、カントリーエレベーター施設建設の説明会が行われた。その後の進捗状況について伺う。
市長 教育長	2. 学校プール施設について	近年の猛暑における学校水泳授業のあり方が全国的課題となってきた。そこで、嬉野市の状況について伺う。 ① 今年の水泳授業の状況及び課題について伺う。 ② 学校プールの猛暑対策はどのように行われているか伺う。 ③ 嬉野町内小中学校の民間施設利用の計画はどのように進められているか伺う。 ④ 民間施設を利用中の学校におけるプール施設の解体及び跡地利用の計画について伺う。

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 18 日

通告者(議席番号 1 番)

水 山 洋 輔

嬉野市議会議長 辻 浩一 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 買い物環境について	8 月 31 日をもってエレナ塩田店の閉店が決定した。塩田町内には、いわゆるスーパーマーケットがなくなり、普段から利用している市民や特に高齢者や障がい者、交通手段が限られている方など、買い物弱者の方々にとっては、不便な状況になることが想像される。そこで以下の内容について市の方針を伺う。 ① 塩田町内の買い物環境について、市の考えを伺う。 ② 民間企業ではあるが、閉店の要因を含め、この影響について、市は検証されるのか伺う。 ③ 駐車場と建物が建っている市有地について、借主との借地契約はどの様になっているのか伺う。 ④ 新たな企業等の誘致など、市でも働きかけが可能なのか伺う。 ⑤ 塩田町内に第三セクター等によるスーパーの整備について考えられないか。 ⑥ 塩田町の地域振興、商業振興の柱として閉店後の土地・建物を「道の駅・川の駅」として再整備をすることを検討できないか伺う。
市長	2. 塩田庁舎等利活用について	現在建設工事中の新庁舎への移転が令和 8 年 10 月の予定であり、あと 1 年程で庁舎機能が移転する。そこで以下の内容について伺う。 ① 塩田庁舎等利活用基本構想策定後の塩田庁舎等利活用検討委員会の開催状況を伺う。 ② 利活用基本構想策定後の市民への広報について市報以外での広報や基本構想を基に市民との意見交換等が行われたか伺う。 ③ 来年 10 月に庁舎移転する際に、庁舎の機能はどのようなタイミングで新庁舎へ移行していくのか伺う。 ④ 庁舎移転後の塩田庁舎の利用について、スムーズに総合窓口機能等が利用できるようになるのか伺う。

		⑤ 基本構想から基本計画、実施計画へと段階を踏む必要があるが、基本計画や実施計画はいつまでに作成され公表されるのか伺う。 ⑥ 塩田庁舎周辺の公共施設を含めた再編、整備、改修について何年を目途に行い、どの程度の事業規模を想定しているのか伺う。
--	--	--

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 18 日

通告者(議席番号 15 番)

梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1. GIGA スクール構想について	① 本市における GIGA スクール構想の基本方針と推進スケジュールはどのようなになっているか伺う。 ② 1人1台の整備状況と校内ネットワーク環境の課題はあるか。 ③ 教員への支援体制はどうなっているのか。 ④ 不登校児童生徒の自宅でのオンライン授業を出席扱いにできないか。 ⑤ 今後の端末の更新計画と廃棄の取り扱いについてはどのように取り組まれるのか。
市長 選挙管理 委員会 委員長	2. 第27回参議院議員 通常選挙について	① 本市における投票率の推移をどう見ているか。 ② 今回、期日前投票所が嬉野市中央公民館と嬉野庁舎となっていたが、それぞれ開設期間が異なった理由を伺う。 ③ 第8投票所が、前回令和4年の U・S p o から嬉野庁舎に変更になった理由を伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年8月18日

通告者(議席番号 10 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長 教 育 長	1. 嬉野総合運動公園(みゆき公園)の諸問題について	嬉野総合運動公園は昭和57年2月に事業認可を受け昭和58年度から施設整備の工事が開始された。昭和60年度に多目的広場等が整備され公園内には、野球場、サッカー場、テニスコート、相撲場、プール、グランドゴルフ場及びドーム付きグラウンド等が整備され、市内外から多くの方が利用されている。今では嬉野市のランドマークとなっているが、球場に関しては平成4年度にオープンして33年が経過し経年劣化による施設の風化等も見受けられる。そこでいくつかの諸問題に関して伺う。 ① これまで公園内の施設等の安全性などの調査を行われてきたのか伺う。 ② これまで公園内を埋め立て活用できる範囲が拡大し、施設等も増えたが、それに対応できる給水対策を行われているか伺う。 ③ 今後のみゆき公園の利用・拡充等について計画があれば伺う。
市 長	2. 西九州新幹線ダイヤ改正について	① 西九州新幹線、武雄発長崎行き始発かもめ1号が嬉野温泉駅に停車するように要望を行い、JR九州は開業から2年半程して武雄発長崎行きの始発かもめ1号を嬉野温泉駅にも停車するようにダイヤ改正が行われた。今回の質問は、武雄発長崎行きの終電となるかもめ65号を嬉野温泉駅に停車するように要望をしたいが、市としてはどのような考えか伺う。
市 長	3. 市内の防犯カメラについて	以前も市内に防犯カメラを設置するよう質問を行った。現在、嬉野温泉駅開業後、全国からまた国外からも本市へ沢山の方が観光に見えられている。また、就労等で国外からも沢山の外国人の方も期限付きではあるが、在住されている。 ① このような状況下で事故等も起こりうる可能性もあり、人通りが多い通り等に防犯カメラの設置を考えられないか、改めて伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 8月 18日

通告者(議席番号 13 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 観光政策について	観光政策の基本方針として、政府は2023年に、2025年度までの3年間を計画期間とする「第4次観光立国推進基本計画」を定めている。この計画では「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」の3つのキーワードの推進を掲げている。 ① 嬉野市観光戦略の要点について説明を求む。 ② 観光立市嬉野市の市街地ゾーンの景観条例と外壁塗装等の助成金について伺う。 ③ 当市の観光消費額の推移と施策を伺う。 ④ 西九州新幹線嬉野温泉駅の乗降客数の実績と誘客促進事業について伺う。
市長	2. 治水対策について	令和7年8月8日以降、前線の影響で、鹿児島や福岡、熊本などで、線状降水帯が発生し、九州各地で記録的な大雨による被害が相次ぎました。 ① 塩田川流域の治水対策について近年の実績や計画で把握されている事業はあるか。 ② 浸水被害軽減を図る対策について伺う。 ③ 災害対策補助金等についてどのようなものがあるか。 ④ 新興住宅の浸水に対して、どのような対策がとられているか伺う。 ⑤ 塩田川流域の総合治水対策による整備が必要であると思うが今後の方針を伺う。 ⑥ 治水対策に対する広報について伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 8月 19日

通告者(議席番号 3 番) 古川 英子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長 教育長	1. 子ども食堂への市としての援助について	1. 子ども食堂について市長の所感を伺う。 また、子ども食堂は、地域の子どもたちや高齢者に対して、無料または低価格で温かい食事を提供し、孤食や孤立を防ぐための活動である。子ども食堂の支援活動に対して助成金や補助金など援助ができないか。 2. ある団体は、ボランティア団体から食品等の支援を受け、地域の有志や民生委員等の協力を得て運営されているが、施設の使用料金の負担が大きな問題となっている。このため、施設使用に対して補助はできないか。
市 長 教育長	2. 国民健康保険及び後期高齢者の医療費について	1. 嬉野市の後期高齢者医療の医療費が県内でワースト1位となっているが原因は何か。 2. 現在様々な運動を取り入れたプログラムや、各健診受診を進められているが、医療費の削減に効果はでているか。 3. 学童期より、健康に対しての認識をもてるような取り組みはできないか。
市長	3. 外国人労働者の生活、労働実態について	1. 労働基準監督署等において一定の把握はされていると思うが、様々な報道が流れるなか、地域での問題が起きないように、行政や労働団体、地域コミュニティなどの協力が必要ではないかと思うが、現状はどうか。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 22 日

通告者(議席番号 8 番)

山口虎太郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 温泉資源について	1 温泉資源保護の観点から尋ねる。近年温泉水位の低下が指摘されていたが、現在は何の位まで回復しているか。 2 前回(6月定例会)、関係者間で情報共有や調査を行い、源泉保護に努めたい、との答弁であったが、現在まで取り組みの進展はあったか。 3 市長の答弁では、源泉集中管理や温泉保護条例については消極的な印象であるが、今後温泉水位の低下を防止するため、具体的な対策を検討されているか。 4 温泉資源保護のための県との協議に関して、現状ではどのようなになっているか。
市長	2. 茶業振興策について	1 全国お茶まつり大会にむけ、嬉野市における開催準備状況を伺う。 2 県における全国お茶まつり大会の開催にかかる準備の進捗状況はどうなっているか。 3 今年も茶市況が厳しい状況が続いているが、基幹産業として継続していくための政策、計画を伺う。

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 2 5 日

通告者(議席番号 5 番)

山口 卓也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	I. まちづくりに係る諸課題について	1. 市内それぞれの地域における以下の諸課題について伺う。 ①塩田町のスーパーが 8 月末で閉店することが決定した。市民の方々の身近な買い物できる場所として非常に重要な施設であったと思うが、閉店することに対しての市の所感を伺う。また、新たな店舗の誘致など、買い物する場所の確保について市として対策等を考えられているのか伺う。 ②国道 498 号（鹿島武雄間）の整備について、現在の進捗状況を伺う。また、整備にあたって市としてのどのような要望等を行っているのか伺う。 ③塩田津のさらなる活性化に向けたビジョンや計画はあるか伺う。 ④塩田庁舎は今後どのように利活用を行っていくのか伺う。また、行政窓口として、人員配置はどの程度と考えられているのか、どの程度の手続きまで実施できる見込みかを伺う。 ⑤吉田中学校の再編に関する保護者の方の要望等を聞き及んでいるが、市として吉田中学校の運営について現状と今後についてどのように考えられているか伺う。 ⑥肥前吉田焼の産地として、皿屋地区を中心に、焼き物の街としての雰囲気を感じられる景観づくりを進めることができないか伺う。 ⑦合併時に計画された「まちづくり計画」には、リーディングプロジェクトとして源泉集中管理整備事業が掲げられているが、市として温泉資源保護に向けた取組みをどのように進めていくのか伺う。

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
		⑧嬉野温泉駅周辺整備において、民間事業者が整備するエリアの進捗と今後の整備イメージ、スケジュールを伺う。 ⑨医療センター跡地の今後の整備計画を伺う。 ⑩第3次総合計画策定に向けた今後のスケジュールを伺う。 2. 移動手段の確保に向けた取組みについて伺う。 ①廃止路線代替バス路線における乗合タクシー導入に向けた実証運行に関して、沿線住民の方の利用に対しての不安や戸惑いがあると思うが、利用者に寄り添って予約の仕方などの利用方法を教えられるような伴走支援を実施することができないか。 ②シニアカーの購入補助やレンタル支援を実施することができないか。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年8月25日

通告者(議席番号 4 番)

阿部愛子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1. 国保行政について	1. マイナ保険証への切り替えにより2024年の12月から新たな保険証は廃止になったが、それ以前から国保税滞納世帯に対しては、これまでの保険証返還、資格証明書発行の措置から、窓口で医療費をいったん10割負担で支払い、事後に市町から7割分の特別療養費の支払いを受ける措置へと変更されている。ところが、困窮世帯にとって10割負担は過酷で受診が困難になっているのが実情である。 8月15日、石破内閣は、日本共産党の田村貴昭衆議院議員の質問主意書に対し、保険証廃止後の仕組みでも考え方は従前と同様だとして、滞納世帯の申し出があれば、市町が特別な事情に準ずる状況と判断する事ができ、その場合、「特別療養費の支給に代えて療養の給付等を行うこととなる」と答弁した。この際、市町に医療の必要性についての判断は求めないとしているが、嬉野市での対応を伺う。 ① 滞納世帯の窓口負担金はどうなっているのか伺う。 ② 滞納世帯が医療を受ける必要があるのに医療機関窓口での一時払いが困難だと申し出た場合には、当該世帯は国保税を負担できない「特別な事情に準ずる状況」にあると考えられる(2009年質問主意書への答弁)が、市ではそうした申し出があったか伺う。 ③ 上記について、国保世帯に周知されているか伺う。
市長 教育長	2. 平和の取り組みについて	1. 日本非核宣言自治体協議会によると、非核宣言自治体は1674自治体である。佐賀県では、武雄市と嬉野市の2自治体だけが協議会の会員として参加している。 目的は「非人道的核兵器の使用が人類と地球の破壊の危機をもたらすことに鑑み、生命の尊厳を保ち、人間らしく生活できる真の平和実現に寄与するため、全国の自治体に核兵器廃絶、平和宣言を呼びかけると共に、非核都市宣言を実施した自治体間の協力体制を確立する事を目的とする」とある。 嬉野市は平和首長会議にも加盟している。

市長	3. オスプレイの低空飛行について	被爆80年の今年、戦争体験者も少なくなり、語り部の継承や核兵器廃絶の取り組みは益々重要である。非核宣言自治体である嬉野市の平和行政について伺う。 ① 市や学校教育などの平和の取り組みについて伺う。 ② 市として日本政府に対し「核兵器禁止条約」に参加するよう求める考えはないか伺う。
市長 教育長	4. 学校給食費無償化について	1. 8月22日「くらしを守る共同行動佐賀県実行委員会」は防衛省に要請を行い、陸上自衛隊オスプレイの低空飛行訓練について大野原演習場も区域として可能性はありと示した。その際、住民の不安などに対し自治体が求めれば、防衛省は説明会を実施すると答弁した。嬉野市として住民への説明会を要請する考えはないか伺う。 1. 国は令和8年度に学校給食費無償化の方針を示したが、その実施を待つことなく、全国でも県内でも自治体独自での無償化が進んでいる。佐賀市は、物価高対策交付金を活用し、今年度の3学期のみ無償化を実施すると発表した。嬉野市での学校給食費無償化の実施に踏み切る考えはないか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 1 4 番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	I. 農業政策について	1. 米の価格が高騰する中、米の安定供給を目指すため、政府においては事実上の減反にあたる生産調整を見直し、増産にかじを切るとの報道がなされた。これは需要見通しの甘さによる生産量の不足を認めた上で、今後は生産拡大を図り輸出なども積極的に推し進める方針と理解する。 そこで以下質問する。 ① 嬉野市において、増産に向けた対策としてどのような施策を考えているのか伺う。 ② 生産調整が見直されるということは、主食用米に代わって飼料用米などを作った場合や減反などに対する補助金等とはなくなる可能性と理解してよいのか伺う。 ③ 現在市内の 5 つの共同乾燥施設において、施設の老朽化に伴い、再編統合計画が協議されている。現共乾利用者の 8 割強が加入申し込みをしている状況であるが、市としては支援策を含めどのような形で関わっていくのか伺う。 ④ 嬉野地区においてもスクミリングガイ（ジャンボタニシ）の発生が近年増加し、発生地区においても拡大している。現在の発生状況や発生地区、これからの市の対応策をどう考えているのか伺う。 ⑤ 本年 7 月に水不足が心配されたが、嬉野市における水田の状況はどうなっているのか伺う。
市長 教育長	II. 市道・農道等における維持管理について	1. 市内には国道や県道・市道・農道・林道など様々な道路があり、維持管理についてもその路線の位置づけによって異なっている。そこで以下質問する。 ① 国道や県道については、国や県が維持管理を行うと理解するが、市道や農道・林道については、路面補修や除草などの維持管理についてはどのような基準でどのように行なっているのか伺う。 ② 内野地区から御幸通りを横切り下宿地区までの指定農道の維持管理はどのように行われているのか伺う。また、児童

		生徒の通学路としてどのように利用されているのか伺う。 ③ 農道整備の補助金について、本年度の状況はどうなっているか伺う。
--	--	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 8月 25日

通告者(議席番号 2番)

大串 友則

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	1. 学校施設（体育館）への空調設備設置について	近年の異常な猛暑により、児童・生徒の学習環境および健康管理が喫緊の課題となっている。特に体育館は大規模災害時の避難所としての機能も担っており、全天候型かつ安全な施設環境の整備が求められる。ついては、学校体育館への空調設備設置に関する市の認識、具体的な整備計画、財源、および災害時対応について伺う。 ① 現状の認識と課題について ・市内小・中学校の体育館における熱中症リスクに対する現状の評価はどうか。 ・学校施設の全体育館への空調設備導入の必要性についての市の認識はどうか。 ② 整備計画について ・学校施設の全体育館への空調設備導入に向けた具体的な整備計画（導入目標年次、対象校の優先順位など）はあるか。 ③ 財源と負担について ・学校施設の全体育館への空調設備導入にかかる費用総額はどれくらいが想定されるのか。 その財源（国庫補助金、市債、一般財源など）の確保見通しはどうか。 ・導入した場合、維持管理費などで、保護者や地域への経済的負担が発生するのか。 ④ 災害時避難所としての機能について ・災害時の避難所として、体育館の空調設備はどのように位置づけられるのか。 ・避難所としての機能強化のために、対策を講じる予定があるのか。

市長	2. 指定管理者制度運用ガイドラインの見直しについて	⑤ 熱中症対策と生徒の学習環境 ・夏季における生徒の体育授業や部活動での熱中症対策について、どのように考えているか。 ・体育館に空調設備を設置することで、生徒の学習環境や健康面でどのような効果を期待できるのか。 本市が採用している指定管理者制度において、近年の社会情勢の変化や利用者ニーズの多様化に対応しきれていない現状があると考え。市民サービスの向上と施設の効果的・効率的な運営を図るため、現行ガイドラインの見直しに関する市の考えを伺う。 ① 現状認識と課題について ・現行のガイドラインが平成 27 年 6 月に策定され、令和 5 年 10 月に改正をされているが、改正の内容を伺う。 ・現行のガイドラインが抱える課題について、市はどのように認識しているか。 ② ガイドラインの見直しを必要と考える場合、どのような点を重視するか。また、その時期や具体的な計画はあるか。
----	----------------------------	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 25 日

通告者(議席番号 11 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	I. 指定管理者制度について	1, 指定管理制度の定義と指定管理者制度に対しての市の考え方を伺う。 2, 現在、「志田焼の里博物館」「嬉野市営嬉野温泉公衆浴場シーボルトの湯」「茶業研修施設」において令和 8 年度からの指定管理者が募集されている。それぞれの人件費における算定根拠を伺う。 3, すべての指定管理者募集における経費算定（特に人件費）に関し、基準を決めるべきではないか。 4, 指定管理業者と市との関りをどのように考えているか伺う。 5, 各施設の運営の継続的な改善を目的とする「第三者評価」を導入できないか。
市長	II. 人事行政の運営等の状況の公表について	人事行政の運営等の状況がホームページに公表された。 1. 人事行政運営等状況の公表の根拠と内容を伺う。 2. 採用状況、人事評価の状況、年次有給休暇の状況、職員の研修の状況についてどのように分析しているか。 3. 公表内容の見直しは考えられないか。
市長 教育長	III. 会議の公開について	1. 会議の公開状況を伺う。 2. ホームページ掲載のあり方について伺う。

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 8 月 2 5 日

通告者(議席番号 9 番) 宮崎 良平

嬉野市議会議長 辻 浩一様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 民生委員・児童委員について	1. 市内における民生委員・児童委員の人員の現況について伺う。 2. 少子高齢化が進む一方で、支援が必要な高齢者や児童が増え、業務が多岐にわたるため、委員の負担が大きくなっていると感じる。現状、主にどのような問題点・課題点が委員の方々の声として挙げられているのか、また、そのような声に市としてどのように対応されているのか伺う。
市長	1. 米国の関税措置における市内企業への影響について	1. トランプ政権による日米間の相互関税において、日米交渉により、日本からの輸入品に対し一律 1 5 %の相互関税が課され、8 月 7 日に発動されることとなった。 これによる市内企業への影響等について伺う。 2. 影響等を受けた企業に対応できる相談窓口が必要だが、市として今後どのように対応されるのか伺う。
市長 教育長	1. 市内小中学校における平和集会・平和学習について	1. 先の大戦から戦後 80 年の節目の年であるが、市内小中学校において現在平和集会等は行われているのか、また、平和学習について市としてどのようにお考えか。また、学習内容等の示しがあれば詳細を伺う。
市長	1. 次期市長選に向けた出馬意思について	1. 2 期 8 年の市政運営の総括と次期市長選に向けた出馬意思について、市長の考えを伺う。